

サロン紹介

「元町常会産巢日 (おむすび)の会」

新里支所

新里町元町常会サロン「産巢日(おむすび)の会」では、毎月第3火曜日午前10時から、元町集会所で町会役員、老人クラブ、民生委員を中心にサロンを開催しています。会の名称は、両手を合わせてしっかりと握った、まん丸いお日さまみたいなおむすびをイメージしました。お日さまパワーで元気に集会所から家路につくようにと願い、



真剣に塗り絵に取り組む参加者

名付けました。この日は、ストレッチや介護予防体操をした後、お茶を飲みながら塗り絵をしたり、おしゃべりをしたりとにぎやかに過ごしました。「毎月とても楽しみにしています。」と参加者に好評です。

ふれあい・いきいきサロン

黒保根支所



たくさんの参加者で賑わう合同サロン

黒保根町では町内居住の65歳以上の方を対象に、8ヶ所の集会所等で「ふれあい・いきいきサロン」を開催しています。

各会場、年間6回ずつ開催し、そのうち2回は各地区の交流を深めるため全体での「合同サロン」として開催しています。

サロンでは保健師による健康相談や体操のほか、お茶を飲みながらのおしゃべりや工作、合唱や食事などを楽しんでいます。

参加費は1回500円(弁当代、工作材料費等)です。

間愛(あいあい)サロン

地域福祉課

広沢町間ノ島第一町会では、地域の高齢者の集いの場づくりの一環として、毎月第2・第4金曜日に、間ノ島第一町会集会所で、「間愛サロン」を開催しています。

始めに、参加者全員で「元氣おりおり体操」や踊りなどで体を動かします。その後は、男性は将棋を指し、女性は、お茶やおしゃべりを自由に楽しみます。いつ来ても、いつ帰っても良いような和気あいあいとした雰囲気づくりに力を入れていきます。松井町会長は「人が集まりなくなる環境、みんなが来なくなる空間づくりをしていきたい。」と意気込みを話しています。



和やかな雰囲気の間愛サロン

住民主体の地域福祉活動に 助成金を交付します

地域福祉課

■対象

- 高齢者の交流、介護予防、孤独死の予防を目的に集まるサロン活動
- 防災を通じて住民の支え合いを目的とする自主防災活動
- 介護予防活動
- 世代間交流活動
- 定期的な高齢者等の自宅を訪問して安否を確認する見守り活動

■助成金額

サロン活動は3万円～8万円、

■申請方法

見守り活動は1～2万円(活動初年度は5万円)、その他の事業は1万円を上限助成します。

各事業ともに、支部社協、各町会及び自治会単位の申請です。平成29年度実施済の団体は、社協地区担当職員が代表者に連絡しますので、相談のうえ申請してください。平成30年度実施予定の団体は地域福祉課へご相談ください。

これらの助成金の財源は赤い羽根共同募金や社協会費となっております。

みやま園の防災・防犯対策

みやま園

地域とともにある施設

初の合同避難訓練実施

11月16日(木)、みやま園では、第16区自主防災会及び桐生みやま園非常災害協力会の3者合同による避難訓練を初めて実施しました。

訓練の内容は、台風により増水した河川の氾濫の危険性が高まったことを想定し、みやま園利用者が災害発生時の避難場所として確保されている旧川内北小学校校舎一階へ避難するものでした。

自主防災会と非常災害協力会の皆様には避難する利用者の付き添いや介助、非常用物資・車椅子の



合同で訓練を行う職員と地元の皆様

運搬また避難先の部屋にシートを設置するなど積極的にご参加いただきました。

塚田区長(自主防災会長)より

「初めての訓練にしてはスムーズにできたと思います。避難場所の出入り口にスロープの必要性や建物周辺に照明設備が不足しているため、夜間における避難の不安など課題が出てきました。」

また、車椅子利用者とは歩行可能な利用者として出入り口を分けたほうが避難を円滑に行えると感じました。」

見えた課題

利用者は高齢者や重度身体障害の方も多く、車両に乗車する際や避難場所に到着してから建物内に入るまでに多くの時間を費やしました。今回の避難訓練では避難開始から完了まで約40分かかりましたが、実際の災害時は荒天が予想されるため、避難完了までには、今回の倍以上の時間がかかると想定されます。早めの準備、早めの避難開始が重要であると痛感しました。



避難訓練を行う利用者

また、参加した職員から「今回の訓練日は過ごしやすい天候で良かったが、季節によっては避暑・防寒対策も考えていかななくてはならない。」との意見が出され、今後迅速な避難を行えるよう、あらゆる事態を想定することが求められます。

安全確保の取り組み

みやま園では、外部からの不審者の侵入などに対する防犯に取り組んでいます。

昨年は、職員の意識を高めるために防犯研修を行い、不審者への対応やさすまの使い方を学びました。来園者には受付カードの記入やストラップの着用をお願いしています。来園される皆様におかれましては、ご理解いただきご協

力をお願いいたします。さらに今年度は、防犯カメラを設置し防犯対策を強化することができました。今後も利用者の皆さんが安心して生活できるよう防犯対策に努めていきたいと考えています。

遠隔手話通訳用

タブレット 地域福祉課

社協、市役所に遠隔手話通訳用のタブレットが設置されました。タブレットのテレビ電話機能を使用することにより、手話通訳者不在時でも聴覚障害者への円滑な対応が可能になりました。

利用者の声

「手話通訳者がいてくれるのが一番だが、出直す必要がなくなるのはとても便利です。」



タブレット使用の様子

●●● 介護予防 ●●●

地域福祉課

介護予防とは、「介護を必要とする状態にできるだけならないようにする。」「介護が必要な状態であつてもそれ以上に悪化しないようにする。」ことです。

社協では高齢者が地域でいつまでも元気に生活することができるよう、行政や関係機関と協力して各長寿センターを活用して介護予防を実施しています。

長寿センターで 元気おりおり体操をしよう

介護が必要な状態にならないように、桐生市が作成した「元気おりおり体操」を各長寿センターで定期的に行っています。この体操を定期的に行うことで、筋力を維持向上させる効果が期待できます。ボランティアである介護予防

サポーターや各施設の職員がサポートしますので、初めての方でも気軽に参加できます。



元気おりおり体操を行う参加者

■対象 市内に居住する60歳以上の方。

■参加費 無料（ただし、体操以外に施設を利用する場合は利用料が必要です。）

会場、日程、お問い合わせ先は次のとおりです。

- 美原長寿センター
毎週火曜日
午後2時30分～3時まで
電話43-4002
- 川内長寿センター
毎週月曜日
午後1時30分～2時まで
電話65-5801
- 境野長寿センター
毎週水曜日
午後2時～2時30分まで
電話46-5578
- 東長寿センター
毎週金曜日
午後2時30分～3時まで
電話47-5712
- 広沢老人憩の家
毎月第2・第4木曜日
午前11時～11時30分まで
電話54-0881
- 新里福祉センター
毎月第4水曜日
午前9時～9時30分まで
電話74-0090

ボランティア保険加入申請を 開始しました

地域福祉課

平成30年度のボランティア保険加入申請が始まりました。ボランティア活動を安心して行うため、ぜひご加入ください。

■補償期間（保険期間）

平成30年4月1日午前0時から平成31年3月31日午後12時まで
※中途加入の場合は、加入申し込み手続き完了日の翌日午前0時から平成31年3月31日午後12時までとなります。

■申し込み

以下のものを持参し、地域福祉課へお申し込みください。なお、加入時には桐生市ボランティアセンターへの登録をお願いします。

①加入者名簿（団体のみ）

※氏名、加入プランを明記したもの。所定の様式はありません。

②印鑑
※法人の場合
は法人印。その他の団体は署名、または代表者の認印。

		Aタイプ	Bタイプ
保険料	基本タイプ	350円	510円
	天災タイプ	500円	710円

みどり市社協だより

児童保育支援員を 募集しています。

募集しています。

■雇用形態 パート職員

■勤務場所

- (1) みどり市親老児童館（みどり市笠懸町鹿4636-1、笠懸町鹿4637-5）
- (2) みどり市笠懸東児童クラブ（みどり市笠懸町阿左美1010、笠懸町阿左美804-16）

■賃金 時給1,000円

■必要資格 保育士、幼稚園・学校教諭免許等の資格のある方

■休日 土曜日（月2・3回）、日曜日、祝日、年末年始

■勤務時間

月～金曜日 午後1時30分～7時15分
土曜日 午前7時30分～午後7時15分の間で8時間

※春・夏・冬休みも勤務有

■加入保険 労災・雇用・健康・厚生年金保険

■問い合わせ

みどり市社会福祉協議会
電話 76-4111

ボランティア講座

参加者募集中

地域福祉課

ボランティア活動に興味があるけど始めるきっかけがない。どんな活動があるのか知りたい。ボランティアの基礎的な知識を学ぶとともに、地域で活動するボランティアを紹介することで、活動への第一歩をお手伝いします。ぜひご参加ください。

■日時 3月24日(土) 午前10時～11時30分

■場所 総合福祉センター

■内容

○ボランティアを知ろう

○多様なボランティア活動の例

○活動上で知っておきたいポイント

○ボランティア活動のはじめ方

○わたしのボランティア体験

■対象 市内に居住するボランティア活動に関心のある人。

■定員 20人程度

■参加費 無料

■申し込み

3月20日(火)までに電話で地域福祉課へお申し込みください。

「ゆいねっと」に「登録を

地域福祉課

桐生市民活動サイト「ゆいねっと」は、桐生市、社協、きりゆう市民活動推進ネットワークが協働で開発した、市民による社会貢献活動の促進を目的としたポータルサイトであり、電子メールを自動発信することにより、ボランティアがしたい人とボランティアを探している団体を結びつける機能を持っていることが、最大の特長です。

個人登録

ボランティア募集情報を見て「応募したい」と思った方は、初めに「個人ユーザー」として登録します。登

高齢者介護サポーター

研修会

地域福祉課

高齢者介護サポーターは、市内の特別養護老人ホーム及びグループホームでの支援活動を通じて、生きがいを感じながら、元気に暮らしていただくことを目的に実施しています。

高齢者介護サポーターとしての活動をはじめ前の研修会を開催します。この機会にぜひご参加ください。

■日時 3月14日(水) 午後1時30分～3時

■場所 総合福祉センター

■内容

○高齢者介護サポーター事業について

○活動方法、活動にあたっての注意点など

■対象

市内に居住する60歳以上の人。

■申し込み

3月13日(火)までに電話または直接地域福祉課へお申し込みください。なお受付の際、健康保険証など生年月日を確認できるものをご持参ください

平成30年度社協特別会員の募集

地域福祉課

社協では、地域福祉の向上にご協力いただける特別会員の募集をしております。年会費は1口1万円です。寄せられた会費は、1人暮らし高齢者などの安否確認を行う見守り活動や交流の場を提供するサロン活動など、地域住民主体の活動を推進する重要な財源となります。入会に対してご高配を賜りますようお願い申し上げます。

入会方法

入会申込書を地域福祉課へ提出してください。申込書は同課又は社協ホームページにあります。

お問い合わせ先は次のとおりです

☆総務課・地域福祉課

☎0277-46-4165

☆新里支所

*月曜日から金曜日

☎0277-74-8880

午前8時30分～

午後5時15分

☆黒保根支所

☎0277-96-2201

ただし、祝日、年末

年始を除く。

☆みやま園

☎0277-65-6666



社協だよりは共同募金配分金により発行しています。